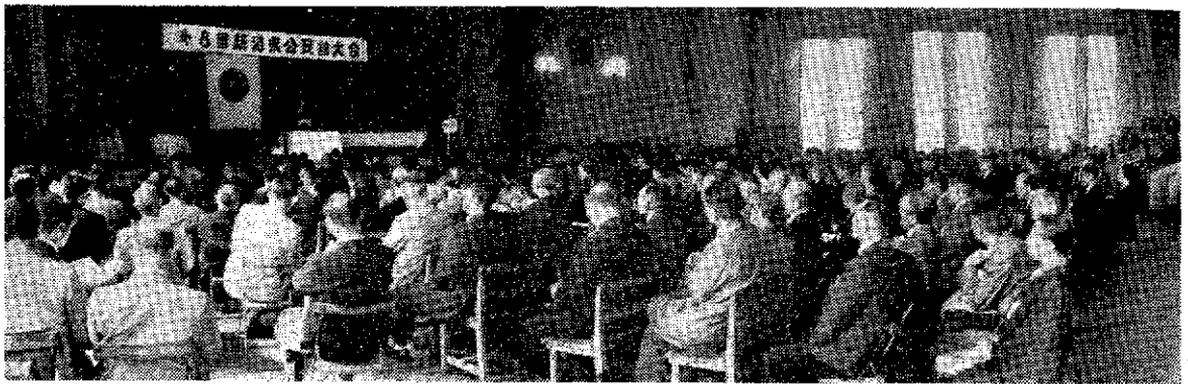


新潟県公民館月報

昭和32年11月10日(毎月1回20日発行)
 発行所 新潟県公民館連絡協議会
 (新潟市寄居町・越後日赤会館内)
 発行人 丸山直一郎
 (定価 一部五円)
 10. 11 月号 (57号)



……… 写真は大開會式 ………

公民館は果して

市町村の実態に則して来たか

五部会と二回のパネルで真剣に討議

第八回県大会終る

◎主催・県教委・県公連・長岡市
 教委◎後援・県市長会・県市議連
 会・県町村会・県町村議会議長会
 ・県町村会・県町村議会議長会・県連
 青奥婦人連盟・PTA連絡協議会
 ◎主管・長岡市公連の第八回新潟
 県公民館大会は、快晴に恵まれた
 十月十五日(火)十六日(水)の
 両日、長岡市長岡公民館で開催さ
 れた。第一日は、九時より受付、
 十時より開会式。国歌斉唱、長岡
 市合唱団による公民館の歌合唱、
 石井副会長の開会の辞の後、青月
 県教委、丸山会長、小川長岡市教
 育委員長の挨拶があり、鈴木副知
 事、岡田県会議長、長岡市匠山助
 役の祝辞祝儀ひょうがあった。

この後、表彰式。前副会長鹿野
 愈氏、柳沢敬隆氏に対し感謝状、
 前栃尾市館長石綿政治氏、前十日
 町市館長山内正豊氏、前神林村主
 事森田廣慶氏に対する功勞表彰、
 佐藤善美氏外七氏の館長ならびに
 丸田昭三氏外二十四氏に対する優
 良職員表彰、刈羽村公民館、岩室
 村公民館、赤沼村公民館に対する
 優良公民館表彰が行われた。

次いで「長岡城の陥り」のレク
 リエーションの後、文部省社会教
 育官近藤唯二氏の「社会教育の振で、第一日の日程を終った。
 教委◎後援・県市長会・県市議連
 会・県町村会・県町村議会議長会
 ・県町村会・県町村議会議長会・県連
 青奥婦人連盟・PTA連絡協議会
 ◎主管・長岡市公連の第八回新潟
 県公民館大会は、快晴に恵まれた
 十月十五日(火)十六日(水)の
 両日、長岡市長岡公民館で開催さ
 れた。第一日は、九時より受付、
 十時より開会式。国歌斉唱、長岡
 市合唱団による公民館の歌合唱、
 石井副会長の開会の辞の後、青月
 県教委、丸山会長、小川長岡市教
 育委員長の挨拶があり、鈴木副知
 事、岡田県会議長、長岡市匠山助
 役の祝辞祝儀ひょうがあった。

決議書

公民館が健全に育ち、新しい市町村の建設の上に開花して、真
 に近代的な郷土建設の礎を築くためには、その指導と援助の
 任に当る国・県の責任はますます重大であり、従来の指導援助の
 措置については、なお十分とはいえない。

我等は、第八回新潟県公民館大会において、ここにとりあえず
 緊急要請を要する事項について討議をくらし、次の結論に達し
 た。国及び県の速やかな採択実施を要請する。

- 一、公民館建設のための措置を強化すること。
- イ、公民館建築起債のわくを認めること。
- ロ、公民館建築補助を増額すること。
- 二、公民館に専任職員を配置する為の指導と援助を強化すること
- イ、職員に身分を法の上で明らかにすること。
- ロ、専任職員配置に要する経費の補助を復活させること。
- ハ、職員研修のための施設を充実強化すること。

昭和三十三年十月十六日

第八回新潟県公民館大会

民館活動のあり方について」の五館について、善朗公民館の後公
 つの部会とパネル(別掲)があつた。民館職員は斯く希望する」のパネ

ルがあつたが、この討議終了時に
 「本大会を運して、現在の公民館
 活動のあり方を打開するため、国
 及び県の責任を指摘し、その善処
 方を要請する」決議の緊急動議が
 提案採択された。会長指名の起草
 委員五氏による別掲決議案は、満
 場一致承認され、文部省、社会教
 育審議会、余公連、県知事、県社
 会教育委員、県議会宛要請するこ
 とになった。

大会参加者

職能別数

職能別	市外	市内	計
公民館職員	二二二	五二七	七四九
運籌委	五三	五二	一〇五
教養職員	二五	六三	八八
教育員	一八	〇	一八
教育委員	一〇	三	一三
市町村長	六	一	七
職員	七	七	一四
社教委員	一六	七	二三
婦人会	一八	五六	七四
青年団	九	三九	四八
学校長	二五	一六	四一
教職員	二	二五	二七
PTA役員	五	二五	三〇
その他	八	五七	六五
計	四四三	三五二	七九六

新村意識高揚の中心

岩室村公民館

岩室村は彌多牟連降腹背の岩で産振振脚のために、酪農果樹の密着の両村が合併して養ひひろ導入による新農村建設に協力し産がる人口七五〇〇の村である。農業教育を重視し、団体を協力して村若手と漁村間通と事情の異なる二婦人教育、青年教育の振興と将来村の合併による新村には新たな社会教育の構想が必然的に要請され進めた。殊に青年学級には、農た。ここに、分館四、専任職員三名で活発な活動がた。学級が専任講師四人で四年間継続ゆみなくつづけられ、成果をあげている。

この「新村意識」の高揚が村意一年度県新生活運動指定村として運動の第一として公民館が中心となつて、全道若年の集会の開催をよびかけて進出した。ひろい地域に散在する部落に出かけることは容易でなく、公民館職員の手前はみなみなならぬものがあつたが、村指導層の熱意と住民の協力による敷次に言ひ全部落にゆかえられて新しい村治りへの歩調を整え、昨年「新正月の実施」に成功させたことをはじめ各種の改善運動を力強く推進している。又国立公園地区として観光地であることから夏季の海浜における安全遊覧へ積極的に努力し犠牲者無といつて成果をあげている。この

優良公民館紹介

岩室村は彌多牟連降腹背の岩で産振振脚のために、酪農果樹の密着の両村が合併して養ひひろ導入による新農村建設に協力し産がる人口七五〇〇の村である。農業教育を重視し、団体を協力して村若手と漁村間通と事情の異なる二婦人教育、青年教育の振興と将来村の合併による新村には新たな社会教育の構想が必然的に要請され進めた。殊に青年学級には、農た。ここに、分館四、専任職員三名で活発な活動がた。学級が専任講師四人で四年間継続ゆみなくつづけられ、成果をあげている。

この「新村意識」の高揚が村意一年度県新生活運動指定村として運動の第一として公民館が中心となつて、全道若年の集会の開催をよびかけて進出した。ひろい地域に散在する部落に出かけることは容易でなく、公民館職員の手前はみなみなならぬものがあつたが、村指導層の熱意と住民の協力による敷次に言ひ全部落にゆかえられて新しい村治りへの歩調を整え、昨年「新正月の実施」に成功させたことをはじめ各種の改善運動を力強く推進している。又国立公園地区として観光地であることから夏季の海浜における安全遊覧へ積極的に努力し犠牲者無といつて成果をあげている。この

学級活動に成果

赤泊村公民館

赤泊村には三八生活学級が十一、成人学級が五つの部落がある。計二十五の学級が生まれそれぞれ生活と取り組んだ共同学習が着実に進んでいる。その小形の形での学級の中から一つづつ具体的内容を紹介してみよう。

一、浅生社会学級
八珍柿の植樹、ナメコの栽培、馬鈴薯の一株耕作、日當野草の計画栽培等、保存物の研究、菜園の栽培などが大きな内容である。ここは、十七戸の部落であるが、

みせている。公民館施設も、狭いながらも、独立館舎に職員教育室をはじめ各種の教材器具は一応備えられ、充分に活用されて未読活動の浸透が図られてきているが、これに助力

この村の社会教育活動は対する。みずみまで浸透して来ている。第一、職員教育委員会事務局に社公教育係(専任)があり、社会(む)社会福祉関係、防犯活動(特教育委員(九名)を通じ、地教に内部防犯)は三者一体となり相委の社会教育行政面に反映させて互に協力し、活動をなす。

五、あらゆる活動に福徳的的手段を併用
(映画) 巡回
十一、全村的な研修会として社会教育研究会を毎年実施。
十三、公民館指定実施(現在まで三十七組)
十四、部落に老人クラブ結成、映画、幻灯などを提供等。

する青年団役員による委員の特別組織も特異の存在である。この整備された態勢で教育委員、公民館、青年団の協力により県教委の社会教育調査が実施されることになっている。(島山)

十年後は八珍柿の収穫だけでも二六六万円の増収が見込まれているといふ。

二、杉の浦生活学級
ひまが無い。女にはまがされないと云われている慣習の打破。小遣に困る。疲れ困る。この四つの問題を三十三軒の主婦達が皆と組んだ。食卓の改善、山羊の飼育とパン食、女のひまをつくり出し、馬鈴薯の一株耕作、なだねの自作栽培等、女にはまがされぬといふ今までの慣習が破られた。ナメコの栽培、八珍柿の植樹、月掛貯金で小遣いを生み出し、野菜の計画栽培、保存物の研究、菜園の栽培で栄養をとり、疲れに対する対策がわられた。

三、竹園青年学級
この青年三十三名は、消火栓の設置、養鶏、推賞栽培、共同防除、八珍柿の栽培、文庫の発行などに努力している。この新保部落では、部落運動の議員を置いていて、必ず青年から二、三名の議員が選ばれるまでに、青年が成人から認められ、期待がかけられている。今では部落議会の議長まで学級生がつとめている。

四、公民館の新築
近々合併の気運が出ているが、町村合併の計画に赤泊公民館の新築がかけられている。ここで公民館が独立し、益々その成果が發揮されるわけである。(島山)



一 岩室村公民館

この村の社会教育活動は対する。みずみまで浸透して来ている。第一、職員教育委員会事務局に社公教育係(専任)があり、社会(む)社会福祉関係、防犯活動(特教育委員(九名)を通じ、地教に内部防犯)は三者一体となり相委の社会教育行政面に反映させて互に協力し、活動をなす。

五、あらゆる活動に福徳的的手段を併用
(映画) 巡回
十一、全村的な研修会として社会教育研究会を毎年実施。
十三、公民館指定実施(現在まで三十七組)
十四、部落に老人クラブ結成、映画、幻灯などを提供等。

教育・福祉活動などを一体化

刈羽村公民館

この村の社会教育活動は対する。みずみまで浸透して来ている。第一、職員教育委員会事務局に社公教育係(専任)があり、社会(む)社会福祉関係、防犯活動(特教育委員(九名)を通じ、地教に内部防犯)は三者一体となり相委の社会教育行政面に反映させて互に協力し、活動をなす。

五、あらゆる活動に福徳的的手段を併用
(映画) 巡回
十一、全村的な研修会として社会教育研究会を毎年実施。
十三、公民館指定実施(現在まで三十七組)
十四、部落に老人クラブ結成、映画、幻灯などを提供等。

公民館における青少年教育研修会

公民館では新生活運動協会と共催で新生活運動の中核である公民館活動のうち、特に青少年教育研修会のため、研修会を開催する。期日は十一月十四日と十六日場所は静岡伊豆長岡町静雲荘講師は 総理府 滝本邦彦氏 千葉大学 徳尾武彦氏外 参加希望者は東京都北区若洲町二丁目一番地赤泊公民館交付、全道連事務局宛 職名、住所、氏名を申送られたい。

なお、詳細については、県社教課内本会事務局まで照会のこと。

ラフに単独助成をする。
八、公民館日体又は社教団体と協力して、各種の実態調査をなし実態に則した計画乃至活動を展開。
九、婦人学級を各分野毎に実施
一〇、巡回図書は青年会が責任もつて巡回。
十一、全村的な研修会として社会教育研究会を毎年実施。
十三、公民館指定実施(現在まで三十七組)
十四、部落に老人クラブ結成、映画、幻灯などを提供等。

この青年三十三名は、消火栓の設置、養鶏、推賞栽培、共同防除、八珍柿の栽培、文庫の発行などに努力している。この新保部落では、部落運動の議員を置いていて、必ず青年から二、三名の議員が選ばれるまでに、青年が成人から認められ、期待がかけられている。今では部落議会の議長まで学級生がつとめている。

四、公民館の新築
近々合併の気運が出ているが、町村合併の計画に赤泊公民館の新築がかけられている。ここで公民館が独立し、益々その成果が發揮されるわけである。(島山)

公民館における青少年教育研修会
公民館では新生活運動協会と共催で新生活運動の中核である公民館活動のうち、特に青少年教育研修会のため、研修会を開催する。期日は十一月十四日と十六日場所は静岡伊豆長岡町静雲荘講師は 総理府 滝本邦彦氏 千葉大学 徳尾武彦氏外 参加希望者は東京都北区若洲町二丁目一番地赤泊公民館交付、全道連事務局宛 職名、住所、氏名を申送られたい。

なお、詳細については、県社教課内本会事務局まで照会のこと。

昭和三十二年度

表彰優良職員

館長の部

佐藤 善美氏・新発田市桑地
 吉武 義徳氏・見附市葛巻
 五十嵐治教氏・刈羽黒姫村
 松村 一雄氏・高田市和田
 山岸芳治郎氏・糸魚川市糸魚川
 山岸 恵一氏・糸魚川市下早川
 湖沼 亮夫氏・糸魚川市浦本
 富樫 賢雄氏・西津市河崎

職員部の部

丸田 昭三氏・柏崎市中央
 高橋 真幸氏・新発田市川東
 山賀 兵一氏・北蒲水原町堀越
 三村 豊氏・北蒲豊栄町中央
 磯部富美子氏・村上市中央
 伊藤 茂治氏・岩船関川村
 坂垣作五郎氏・岩船朝日村
 太田 重治氏・高田市中心
 勝田 健治氏・高田市中心
 建部 利彦氏・中浦横越村
 小林 十一氏・新井市斐太
 岩崎 立丸氏・長岡市十日町
 水橋 忠司氏・長岡市長岡
 松本十三雄氏・見附市中央
 大島 順平氏・見附市今町
 伊藤 信男氏・南蒲中之島
 渡部 昇造氏・北角沼堀之内町
 高橋竹二氏・三島出雲崎町西越
 小森 善榮氏・刈羽北家村
 速藤鉄太郎氏・刈羽刈羽村
 横田 和博氏・刈羽黒姫村
 富川順二郎氏・刈羽朝日町
 山本 醇氏・佐渡真野町
 本間 大雄氏・佐渡赤泊村
 北川 郡司氏・西蒲巻町



一大会場長岡市長岡公民館一
 (近くとりこわされるという)



優良公民館表彰
 代表・赤泊公民館



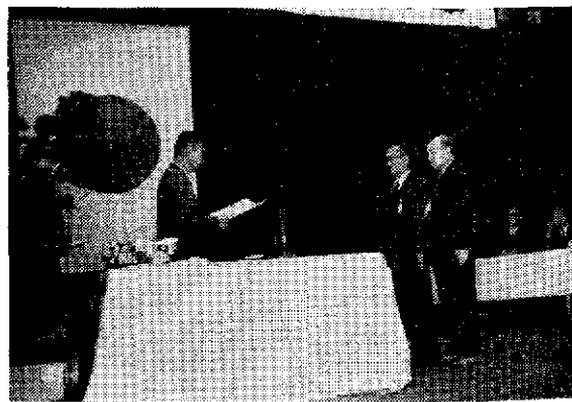
優良館長表彰
 代表・富樫賢雄氏



優良職員表彰
 代表・志鴨真幸氏



感謝状贈呈
 鹿野 愈氏
 柳沢 徹 隆氏



功労者に対する感謝状贈呈
 石綿政治氏 山内正豊氏 森田憲蔵氏(欠)

今日よりは明日はより良く

社会教育の振興について

文部省社会教育官 近 藤 唯一



内容はさらに

検討を要する

文部省は社会教育行政において民主的な方法を取入れることに相...

次の発段階では、文部省としては、社会教育協議委員会を作り...

一、公民館の充実振興に関する事項、その他の事項

職能教育に重点を置く

青年学校振興策については、職業発展に寄与するための職業教育...

放送教育の振興策については、テレビ教書の振興を図りたい。

国民運動の盛り上げ

施設、備品の充実に対する予算措置を強化したい。

行政との密接な関連から、公民館の認識が深まって来ている。

指導者には内省が必要

学校教育職員は必ずしも、社会教育の指導者に適当であるとは...

戦後の国民運動は、国民の生活の根ざした運動であり、地域における組織を必要とする。

県大会雑感

青海町 凡 葉

三人目ばかりと御苦しいです。会費も、さすがはみんなよくしゃべり...

世界を変えた本16冊の名著。選訳に渾身がありそこに思われ...

木寺清一訳

歴史、経済、文化、文明、科学の思想に最も強い影響を与えた本...



民がいかにか公民館を支持しているかを検討してはいた...

越後の民話 水沢 謙二編

こんど米来社から、シリーズで日本の民話が出されることになり...

公民館

【第一部会】 行政担当者の立場から見た公民館の現状に対する批判、意見、要望するものは何か。

参集者・市町村理事者、議会議員、教育委員、社会教育委員等
 司会者・三島郡町村会長 川上文平氏
 陪席者・石井副会長 飯浜幹事

施設としては、ほとんどが学校出張所を利用しているのではないかと。各館では人を育てているが、場が無いのではないかと。これを解決するには、国、県の強力な補助と育成が切に望まれる。

赤子財政の現状よりして、社会教育施設に手が出ないでいるのが現状である。国は三分の一補助などと言わないで、むしろ三分の二補助、残額起債にまらなければ、到底希望を満たす事は出来ないのではなからうか。

公民館の必要性は、各市町村長等としてこれを認めているものと考えるが、財政的に急を要する事業に追われ、思いながらも手が出ない現状ではなからうか。とにかく赤子解消に努力している中で、この数年後は、公民館に対しては考え方が異なってくると思つた。

社会教育は誰かがやらなければならぬといふ事は、行政担当者のひつと認めざるを得ないが、仕事のできる職員が配属されない。行政の面を連れている人を得ない。

公民館はあまりにも多くの問題をとり上げないで、二、三の問題にしほり、成果を挙げるべきだ。公民館活動は、婦人会、青年会と結束するように、一般成人ともつと結びつくよう、特別の努力を望む。

公民館の骨折りは良く判るが、あまりにも多くの事をやりすぎるよつた。もつと頭を使つてもらいたい。

青年団、婦人会その他の団体をもつと活発化すべきだ。

公民館があまり何でもやっていると、公民館自体で活動がなくなり、各団体も自主性がなくなるおそれがある。

職員だけが働くのではなく、各団体を助長すべきだ。そうした団体を活用することによって、施設職員の貧弱な面にも、道が開けるのではないかと。

公民館の事業が多すぎる。職員がなんでもやらなければならぬと考へている事によつて、常に職員不足と考へるのではないかと。

成人(おやじ)からも公民館事業に参加して欲しい。公民館は行政機関の下請けではない。

公民館事業に協力して来たものは、婦人会、青年会であつて、一般成人の協力は少なかった。しかし、



し現在の活動は、専ら、青年、婦人対象であつて、成人回ではないではないか。地域の問題を研究する団体を作り、その結果を全地域住民に知らせるのも一つの方法だ。行政面に関係のある行事をやつてもいい。一般人に対する働きかけは、職業教育によるのも方法である。行政担当者との横の連絡が不足している。予算要求については、良心的であるべきだ。

青少年演劇普及 県内巡回公演

一、主催 県教委、県連青、地元
 二、期日 十一月十七日
 三、場所 小千谷市片貝小学校
 (十一月二十三日)
 直江津市南小学校
 (十二月八日)
 新潟市歌林校

① 新潟日報ニュース二十号、5分、全般向。(竹第二回農業文化展) 高田・新潟サイクル、ロードレースの電氣と原子博覧会(新潟・上越・中越) 験で究明する。(上越)

② アフ・タイムス、12・34、30分、全般向。「盟友都市岡山・サンノゼ」、アメリカ、カリフォルニア州、サンノゼ市と岡山市が都市縁組を、岡山市で同時に記念式典を挙げて、岡山市で立ち上つて滅びるまでの四百年模様を描いている。新開家ガーター英連邦の「独立国」として誕生したガーターの歴史とよび、その國の姿をおさめており、最後の「フットボール」ではスポーツの歴史と特にそれから発展したアメリカン、フットボールを紹介している(新潟・中越)

③ 岸賞相の訪米。41分。全般向 日米協会提供、U S I S 配給

④ フィルム。岸首相今次の訪米記録、ワシントン日米協会年さん会、ナショナル・プレス・クラブでの演説、その他飛行場でのステートメントが、余すところなくとり入れられている。(下越)

⑤ 江戸から東京へ。21分、青少年成人団体。この映画は江戸城に

も残る昔日の武蔵野のおもかけを偲びながら、この城の盛衰と共に歩んだ日本の首都、東京の姿をえがいたもの。(上越・下越)

⑥ 結婚と睡眠。19分、青少年成人団体。近代医学による結婚の化学療法と外科療法の発達とその事例及び、結婚の精神が師の上部に何故生きるかを動物実験で究明する。(上越)

⑦ 平安美術。18分、青少年、成人団体。平安時代は京都に都が移つてから宮廷を中心とする貴族文化が栄えその中から平家が立ち上つて滅びるまでの四百年である。この時代の美術の特色は中国からの影響をはなれて次第に日本化する点にある。建、造物、絵画、彫刻、書画の四つの中でも各品中の名品をとりあげて、四百年の美術を鑑賞している。(下越)

⑧ 娘は娘、母は母。30分、婦人団体、成人団体。波多野勤子原作。何時の時代でも娘と母は少しづつズレている。反逆期にある娘を持つ庶民階級の母を描いており、母と娘がお互いにズレを埋め、子供たちだけがでなく自分たちの幸福も願つたためにはどうしたらよいか、時代のへたりに生きる母と娘の姿をえがいたもの。(新潟)



この月、ほめたり、感謝したりしたか、でもホメない、

公民館の事業が多すぎる。職員がなんでもやらなければならぬと考へている事によつて、常に職員不足と考へるのではないかと。

公民館事業に協力して来たものは、婦人会、青年会であつて、一般成人の協力は少なかった。しかし、

【第二部会】 婦人及び婦人団体の立場から見た公民館の現状に対する批判、意見、要望するものは何か

地方公民館の大部分は、役場、児童館、学校、その他の公共施設の一部に置かれていた場合が多いが不便である。

町村合併で庁舎が新しくなる場合、旧役場等を公民館活動の場として利用したい。

併設公民館のために、夜だけしか利用できないで困っている。

町村合併で、婦人学級も母親学級も行われなくなった。復活を望む。

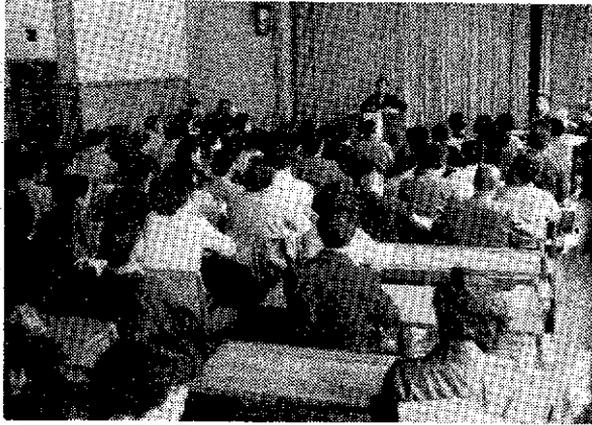
婦人学級は各部落で行っているが、公民館からの経費は出ない。町村によっては差が大きい。国や県で規制してほしい。

指導者養成講習会は受講内容のレベルを下げてほしい。

市町村当局は、土木費などには金を出すが、公民館活動にはあまり理解がない。

社会学級は盛んにやっているが、市の経費が少ないので、講師の謝礼も少ない。

参集者・婦人、婦人団体員
司会者・吉川シズ氏 (三条市井栗小学校長)
陪席者・安沢理事、内山理事、磯部幹事



専任職員がいないので、巡回映画さえむずかしい。待遇が悪いので、専任職員が辞めた。

名前だけで、出席しない連帯委員は困る。

運営委には、できるだけ青年の代表を多く加えてもらいたい。

青年団活動に理解ある人を専任にしてもらいたい。

事業を行う場合、共催分現金として助成してもらっているが、職員の理解の仕方によって大きく左右される。

合併前は町の公民館として、一応の予算を持っていたが、今は一分館として扱われているので、会費予算の配分が無く、ままたこ扱いである。もう少し下部のことも考えてもらいたい。

公民館には、青年を受け入れるものとして青年学級だけしかないが、青年団が事業に参加できるような配慮せられたい。

青年団の方も、補助金のようなものをもらう時だけ公民館と行動を共にするのでなく、常に協力すべきだ。

公民館とは、予算などの関係から、共催事業をやるけれども、青年団の自主性を失うことで、主体性を保つたにも、自己の財源を作るべきだと困っている。

審議委員会代表を三名も出しとして配属するようにはしてもらっている。非常によりよい。公民館とは事業も共催しているし、それによって活動範囲が広くなりまた、公民館活動と青年団運動とが一体となって社会教育を推進させることができる。

県公連としては、県下の職員の対象とした研修を関係し、職員の養成に努めるべきだ。

公民館職員には、事務担当者として任命するのではなく、あくまでも社会教育の立場からの担任者まで希望してやる。もっと予算化して人材を求めべきだ。

県公連はなぜ関係官庁に対して進言しないのか。もっと活発に運動を展開すべきだ。

【第三部会】 青年及び青年団の立場から見た公民館の現状に対する批判、意見、要望するものは何か

審議委員会代表を三名も出しとして配属するようにはしてもらっている。非常によりよい。公民館とは事業も共催しているし、それによって活動範囲が広くなりまた、公民館活動と青年団運動とが一体となって社会教育を推進させることができる。

県公連としては、県下の職員の対象とした研修を関係し、職員の養成に努めるべきだ。

公民館職員には、事務担当者として任命するのではなく、あくまでも社会教育の立場からの担任者まで希望してやる。もっと予算化して人材を求めべきだ。

県公連はなぜ関係官庁に対して進言しないのか。もっと活発に運動を展開すべきだ。



参集者・青年、青年団員
司会者・小林辰次郎氏 (県連青団長)
陪席者・樋口理事、田中理事、杉野幹事

【第四部会】 学校関係者の立場から見た公民館の現状に対する批判、意見、要望するものは何か

学校職員が公民館職員を兼務していることは、あまり望ましい事ではない。

相当の手当を出してある本務者であるべきだ。

学校の一部借用では、いつまでも借借の根性でいねばならぬ。

学校の一部使用は支障が多いから、あくまでも独立館を持つべきだ。

町村合併による旧役場など公民館に利用すべきだ。

学校の建物を使用している中で、学校職員が公民館職員となっていると、ある種の都合がない。

子供を対象とする行事は、学校と話し合い、共催の形が望ましい。

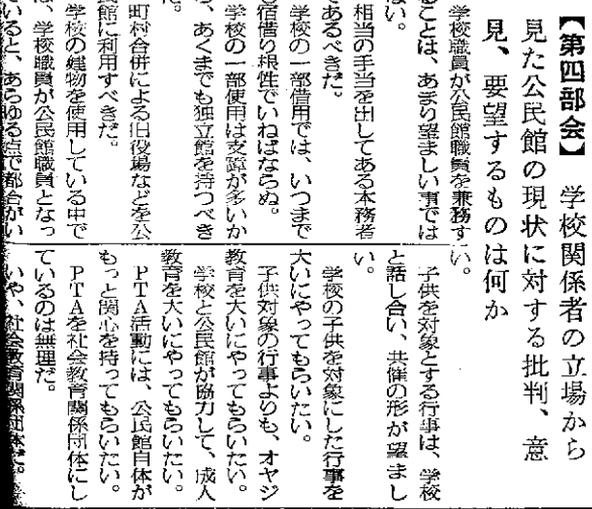
学校の子供を対象にした行事を大いにやってもらいたい。

子供対象の行事よりも、オヤジ教育を大いにやってもらいたい。

学校と公民館が協力して、成人教育を大いにやってもらいたい。

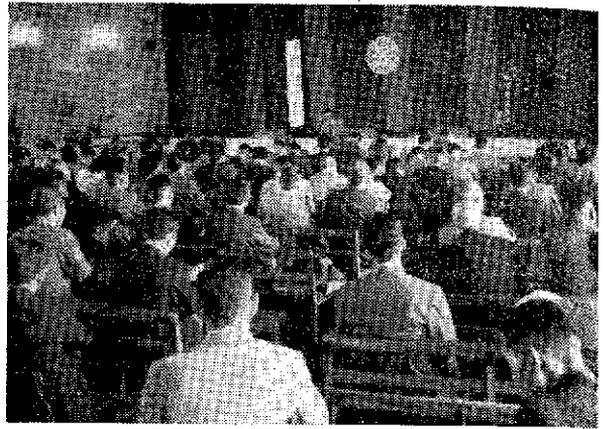
P.T.A.活動には、公民館自体がもっと関心を持ってもらいたい。

P.T.A.を社会教育関係団体にしてのは無理だ。



参集者・学校教職員、P.T.A.役員
司会者・矢川方芳氏 (長岡市新町小学校長)
陪席者・池田副会長、佐原理事、山本幹事

参集者・公民館関係役員
司会者・小杉理事



【第五部会】 公民館職員の過去の実際に対する相互反省

住民一人当り百円以上の予算が欲しい。
 町村合併による予算削減のため諸団体に対する補助金が交出できない。
 施設、設備を長くする時、基本的なものには当局が作り、その他は住民の寄附によって補っていたら住民のものだという意識が喜まれているようだ。
 専門職である事を理事者側から認識してもらいたい。
 一般成人は、学校教育の必要性を子供を通じて感ずるが、社会教育はそういうわけに行かないから産業、経済教育などによって、必要感を持たせたい。

パネル討論会 II 公民館は果して市町村の実態に則して来たか。

「青年団の立場からすると、役人的な形で予算がつけられる。もっと良心的な話し合いが必要だ」
 「役人らしくない役人として、すべての面で仕事はできるはずだ」
 「社会教育法に業務付がない。法と扱易に隔りがある。地方交付税に対する社会教育費の裏付が必要」
 「予算は、創意工夫で、ある程度カバーできる」
 「公民館は、まだまだ認識されていない」
 「社会教育のしわ寄せが学校に来ている」
 「学校は公民館をやっかい視して職員の問題、建物の問題でも、社会教育法の改正以外にない。単行法が待たれる」
 「知識階級に非協力者が多い。百貨店式の今までの活動は、経済面を通じ、また人間関係を結んで行くという点に重点を向ける」
 「住民自身に意欲を持たせよう。現場に則した研修の場を、原則で多く持つべきだ」
 「われわれの活動は、まだまだ大衆の中に溶けこんでいないから、反省し自己を見出して、大衆から認められるようにならなければならぬ」

司会者・増井県社会教育主事
講師・各部会司会者、藤田県社会教育課長



夫である程度補われる。補助、収入ができるよう努力願いたい」
 「公民館は当てにならないので、理事者に直接当たった方がよい」
 「青少年教育の音がさかんであるが理事者の認識が不足だ」
 「精神教育も必要だ。運動委はもつと動かなければならない」
 「地域人の動き安易に仕向け行事がダブルことの無いよう公民館で調整すべきだ」
 「成人教育を十分やる必要がある」
 「現状ではとにかく満足できない」
 「PR活動を強化しなければならぬ」
 「PR活動を得てからだ」
 「学校へのしわ寄せは、地方財政の貧困からでもある。しかし、工夫すべきだ」

テーブルライブラリー

文部省企圖の録音教材「青年と結婚」シリーズのうち、新しいものが十本入荷して、このシリーズは全部「青年と結婚・結婚の条件」(1)の三本を含む十三本)揃いました。せいで御利用下さい。
 (青年男女数名の座談)
 結婚の成立における、恋愛と見合の長短、その是非について検討してみる。
 (東大教授 戸川行男)
 授け婚季 (次夫妻)
 お互に相手をよく知るための交際の期間、方法など、そのあり方について考えてみる。
 (神奈川県の現地録音)
 家族計画 (戸川 清人)
 家族計画について、その是非ならびに問題と意識の重要性について考えてみる。
 (てい談) 波多野勲子
 第一の人生の出発としての心構え、希望などについて、職者の意見を聞き、本シリーズのまとめとする。

パネル討論会 I

公民館職員は斯く希望する

- 司会者 佐野良吉氏 (十日町・主事)
- 講師 佐藤忠治氏 (大瀧・〃)
- 高橋竹二氏 (西越・〃)
- 松本十三雄氏 (見附・〃)
- 伊藤茂治氏 (関川・〃)



予算の内容が人件費に大部分を占められ、事業費が少ない。予算面のことよりも、住民が公民館にもっと認識をもって近づいてくれる事が大切だ。一般に公民館は与えられたいという考えの方が強く、公民館はもって教育せよという声が多い。

過渡期の段階では、予算獲得のため、まず理事者の理解を得るための努力が必要だ。理事者の感情に訴えるような手段をとって見た。

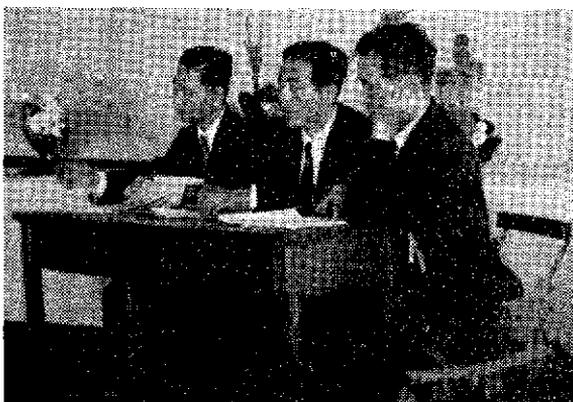
公民館職員が自転車などで出ていけば、公民館活動が活発になると思いこみ、自ら苦勞を求めていることを反省すべきだ。そんな活動をしているから、職員自身の家庭生活をきせいしなけれはならない。

われわれは「明るい家庭生活」という事をいうが、自らは家庭を省みるひまがない。これでは社会教育も氷結性がない。活発だといわれる公民館では、職員がおれがやっていると「おれがこんなに苦勞しているのが判らないのか」と力んでいるようだが、その苦しい状態を作り出してはいるのではないか。百貨店の活動のぐりかえしで、空転に過ぎない。発展はしない。



— 会長以下の大会役員席 —

されていないという事だ。公民館を本格的に理解してもらうよう働きかけ努力しているつもりだが、理事者その他からは理解されていない。われわれは、毎日、役場の各係を巡って、理解と協力を得るよう姿勢を低くする事に努めている。案外根強い封建制が残っていて低い姿勢で近づいても、とかく敬遠されがた。理事者側は、仕事の内容が赤線々になることを嫌っているようだ。「社会教育の事はお前にまかせろから、万事うまくやれよ」といわれてしまうので困る。教育委員会と公民館との仕事の



— 大会場記録者席 —

分野を明確にしてもらう必要がある。理事者側から、よく認識してもらわないと活動が思うように行かないので、理事者側とのつながりを良くしてほしい。職員の待遇について、公民館職員の見解は、日曜も祭日も無いのだ。身分保障の問題を解決してもらいたい。



閉会式

堀井副会長の音頭で県公連の万才三唱

多くは公民館という事な事がいわれるが、自前にも上っている活動であれば、100%公民館でもたくさんと思う。重点的にやろうとしても、結局総花火行事になってしまう。要求されているという事は、公民館が理解されているといえる。緑香花火的行事であってはならないと思うが、一般に要求されるようになってしまふ。

公民館の活動と公民館活動が混同して考えられているのではないかと。公民館の名前がついていないと、公民館活動ではないと一般から思われている事を是正して行かねばならない。

結局、ほんとうの大衆活動かな

純粋な立場で、事務職員ではな

公民館職員は、助産婦と同様で自分が仕事を作るのではなく、他人が作るものであって、いざとなれば、日曜も祭日も無いのだ。身分保障の問題を解決してもらいたい。

“社会教育の定義に論

争のある“社会教育局

社会教育と一口にいてもそのから、漠然としているのも無理で
 範囲は青少年教育、婦人教育、成 はない。一方国民にしても、教育
 人教育、職業教育、新生活運動、 といえは学校教育のみ考える習
 視聴覚教育、体育、レクリエーシ ョン、音楽、演劇、美術など教
 えあげればきりがないほど広い。 合せていない。だから社会教育も
 昭和二十四年に誕生した社会教 法律ができて八年になるが、知る
 法をめぐ
 つてみると
 社会教育の
 定義を「学
 校の教育活
 動を除き主
 として青年
 年および成
 人に対して
 行われる組
 織的な教育
 活動」と明
 記されてい
 る。だがこ
 の文章でも
 決して「ピ
 ン」とはこ
 ないのでは
 なからうか。わがわがやすくいえ
 ば、岡全部を対象にして健全な社
 会をつくり、生活と文化の向上を
 めざした教育、ということになる
 のではないだろうか。

十歳になつた社会教育

うすい一般人の関心

— 日本教育新聞より —

とにか、社会教育のいろいろ
 な施策をねらっている文部省の社会
 教育局の中でも社会教育の定義、
 観念にはいろいろな論があるのだ
 門的技術的な助言と指導をしてい
 る。
 図書部長、公民館長、博物館長
 青年学級主事、公民館主事なども
 同様に社会教育の指導とともに自
 る社会教育を行っている。このほ
 か社会教育委員というものが、社会
 教育に関する教育委員会の相談役
 をしている。以上は法律によつて
 おかれている指導者層で、このほ
 かには青年団やその他社会教育団
 体の指導者がいる。
 一方社会教育施設としてはまず
 公民館は全国の市町村の八五%が
 一つ以上もっている。図書館は本
 館、分館あわせて七百四十二、博
 物館は三百三十九、視聴覚資料館
 が五百、社会体育施設が千五十八
 などである。

果していない社会教育の

場、三万六千の公民館

こうしてみると仰々とした態
 勢のようだ。とくに社会教育の場
 として一般に知られている青年学
 級や成人学級、文化講座などの重
 要な開設の場である公民館の数は
 本館、分館あわせて三万六千とい
 うからなつてい
 がしかし、これらの公民館が公
 民館としての機能を果たす、いかん
 なくその機能を果たしているかどう
 かは実にうたがわしいのだ。
 文部省でもそうしているのだ
 から間違いないだろう。そのこと
 は文部省の調査によつてもあらわ
 る社会教育団体がどれくらいある
 かというと、一万八千学級、青年
 団が約一万八千団体、婦人団体が
 二万二千団体というほかは、はつ
 きりとはつかめないが、しかる存
 在している。というのは、たゞ
 は婦人学級というのは地域の婦人
 たちを集めてひらく程度だが、説
 師が終れば解消してしまつてい
 一時的な組織でしかないからだ。
 青年学級という青年の自学自習
 団体や青年団、婦人会をのぞいて
 は、公民館や教育委員会が主催し
 たり、あるいは地域の婦人や青年
 年が集って行う成人学級、各種講
 座も同様それ一回かきりのものに
 過ぎない。つまり国民全体を対象
 にするのが社会教育だから、会員
 名簿をつくらせて固定したグルー
 プ教育をやるのが主旨ではないとい
 うわけ。
 それでは、そうしたいろいろな
 社会教育講座がどれくらい行われ
 ているかという、文部省のしら
 べでは二十九年にこれを行つた
 地方公共団体は二千三百六十四
 団体で全体の半分になたない。
 講座数は二万九千四十で受講者
 は男が二・七八、女が五三・五
 人といった程度である。だから逆
 算すると社会教育講座を受講した
 ものは一年間に二百八十九万六千
 七百六十八人ということになる。
 これは社会教育が対象とする
 成人、青少年の総数とは少ない
 て扱えない。
 この原因の一つに指導者の手
 数があられる。その数は全国で
 およそ七千人を少し越える程度の

大政翼賛会ほど知られて いない青年学校

いま一つ大きな原因として一般にはない現状だ、社会教育とい
 うものが、戦時中の大政翼賛会ほ
 どはその存在も内容も知られて
 ないことがあることができた
 た。とはい、まの青年学級一つを
 が社会教育を認識していないと
 いうことがあつてこができた
 ろう。

文部省の振興策

それ、新らしく全国の市町村
 のあつた問題、た
 とえばグループ学
 習から子供の不良
 化防止まで、個人
 的集団的に相談に
 のつてやる社会教
 育指導委員の設置
 を考へつた。ま
 た社会教育の国庫
 補助を大幅にふや
 すことも考へてい
 る。
 それとともに、
 手薄な社会教育指
 導員を充実し力さ
 入れよと動いて
 いるが、最近各地
 で社会教育関係団
 体にもつたことに
 注意がなればなら
 ない大きな問題なのだ。



今様 佐倉義民伝?

これについては、開
 分達が向上してゆくという考えを
 もち合せていない。そのため折角
 の公民館や図書館、講堂がひらかれ
 ても自分には縁のないものの上
 人が多いため、聴講者が少ない
 という結果に終ると、いつたわけ
 で、文部省では現任社会教育の振
 興に手をこまねて考えこんでい
 る。国民の教育を学校教育だけに
 まかせきつては行かないとい
 行っている。この再検討の眼目
 は社会教育を国民に認識させよ
 けよといつものだ。

全国優良公民館紹介 (1)

文部省は例年のとおり、全国優良公民館を表彰することとし、各府県にその推薦を求めたが、その推薦されたもの三六館を慎重に調査、審議した結果、優良公民館八館、准優良公民館五館を選定した。

本県よりは見附市中央公民館が准優良公民館に入選した。

なお、本県は廿四年山辺重村、廿五年直江津市、廿六年喜家町、廿七年金沢村、廿八年真野町(準)廿九年吉井村に次ぐ七回目入選である。

山形県

遊佐町蕨岡公民館

秋田県の奥地に、済の確立を目指す産業教育の實施近く五方町の合併によって誕生した遊佐町の一部、旧蕨岡地区に設けられているのがこの公民館である。

区内の人口四、一三三、面積三三平方キロ、耕地面積八千七百餘坪、農山村である。本公民館はこの農山村地区における地域課題の解決促進をその運営の目標とし、日野牛活環境の社会教育化を図ることによって、いつかの改善運動の基盤を築き、この地域の発展に貢献する。すなわち各種公民館利用グループの育成に、福徳教育活動に、展示不逞小教育の展開に、日常生活への読書の導入に、あるいは、

石川県

松任町御手洗公民館

本公民館は松任町の一部で、人にわたり、地区館としては充実度一四九四二、面積四六平方料、農高、図書は町立図書館の巡回用業を主産業とする御手洗地区に設けられている地区公民館である。

新築八坪の施設はやや狭いが、展示ホール、大集会室などに分ける。事業は生涯教育、道徳教育に力を入れ、本館としての機能をよく發揮し、児童を置いて一貫性のある活動ができるように設計されている。更に、新築一〇五坪の徳光分館を併設し、新築一〇五坪の徳光分館をはじめ新築四館、転用館の六分館、講演、展示、相談その他の行をもつて公民館施設の完備を誇り、設備も視覚教育、保も、講座の充実、諸活動に積極的である。

静岡県

下田町中央公民館

下田町は人口二七、七三三人、各種学級講座、映画による教育活動、展示会、生技講座、レクリエーション活動、全地区に活発な活動を展開している。中でも町内諸行事を八ミリフィルムによって巡回するほか、幻燈スライドを作製し、実況録音をもつて各地区を巡回する広報活動と、専門職員二名を置いて開館に、貸出に図書の利用促進に努めている。本館活動資料も整備されているが、ことに図書は八五九六冊を数えて、かなり高い充実度を示している。事業八六八、人口一人当り二〇〇円である。

広島県

府中町中央公民館

府中町は広島市に隣接し、人口として取すかしくない施設となつて、一四、三九三農業、農業、運輸に、各家庭で備えられている。府中町公民館は平たな部には、中央に位し、鉄筋コンクリート建五二七坪の威容を誇っている。この町には、公民館以外に文化施設はなく、住民はすべて交通至便な広島市に所在する機関を利用するという状況で、公民館が真に住民の生活文化の中心となるためには、その施設、設備、事業に必要となる内容を感じる必要がある。幸い本公民館の施設はまれに見る堂々たるものであり、二五〇坪の大講堂をはじめ、図書室、講座室、金グループによる文化活動など、その設備、展示、娯楽、相談、他連帯審議会のきわめて充実して

三重県

川越村公民館

川越村は、四日市市と桑名市の築八館、転用五館、規模の大きな中間に位置する農工商を兼ねた産業村のもので、これらが公民館を形成している。設備も本館には、キロの小さな村である。本公民館の建物も新築第一本館、転用第二本館からなり、総坪数二八三坪。本館は主として集合的機能をおよび分館の設備量などは、目下果し、第二本館は教育、研究に充てる途上にあるものごとく、

事業の実施、講師のあふ旋等による分館活動の助成に、地域全体にわたる公民館活動の振興に払われている努力はきわめて大きい。

なお、地域住民の公民館に対する関心がきわめて強くその利用度を高める点、町内のあるゆる人材が公民館の協力者としてその活動を助けている点など、きわめて

二二三、三九八、人口一人当り一六二円となつている。本館、分館にわたる事業は盛んであつて、青年学級が全地域にわたつて開設されているほか、二〇代の婦人に対する若妻教室、三〇代の婦人に対する婦人教室、四〇代以上の婦人に対する家庭円満教室など婦人の教養と生活の放散同とを旨とする公民館が力を注いでいる生活改

善や環境衛生の増大に直接間接に大いに役立っている。更に農業技術講座、研究発表会、生産展示会等の開催による産業教育の實施、教育映画教室の開催、ハイキング、キャンプ、撮影会等のクラブ活動の展開、移動放送や文書による広報活動など都市周辺の公民館らしい努力がその運営に、

全国優良公民館紹介 (3)

業も産業教育の強化、政治教育の充実などが重点目標として掲げられて、課題は奨められた。調査の実施も綿密であり、その成果の活用も顕著である。

洋和裁縫座をはじめとし、婦人学級、成人講座の開設も盛んで、農業講座、村政講座も成人男子からたいへん喜ばれている。青年学級は自由参加制にすぎず、本、

新潟県

見附市中央公民館

① 見附市中央公民館 急いでいる実状である。現公民館は延一九一坪の木造二階建て、事業、農業を主産、務室、印刷室、図書室、視聴覚設備の貸出も活発であって、視聴覚教育活動が中心となり、館外活動を行い、施設の不備を補うに余が合併した見附市は、四〇、五〇三人の人口を有し、南積七、七平方キロである。この公民館は国政教育視察員

長野県

野沢町公民館

蓼科高原の北東、小海線に接する野沢町は、七、九〇九人の人口を擁し、五、六、五平方キロの面積をもった農業を主産とする町である。この公民館は、野沢町の中心に位置し、旧野沢公会堂の敷地であり、昭和四十二年に事務室、放娯室、保護室等をもつこともあり、本館は、三〇〇坪の遊園地も

視聴覚教育用具、生活改善用具は、婦人、青年学級等が盛んに開設され、それぞれおむね整備されている。また分館については、視聴覚教育用具は今後の整備充実が望まれている。分館には有線放送施設を備えたとし、蔵書も充実し、職員はスライドや「野沢町の歌」も作られ、本館における図書増進運動と決意し、三、二八、六八八円、入して地域住民の協力により、昨年八月より一八〇円を支出して、現在約七〇、〇〇〇円、図書約一、〇〇〇冊の寄附が自発的になされている。建物増築、図書室費として五〇、〇〇〇円を算定に依り、活発に動いている。事業も定期講座を中核とし、青年学級も盛んで学級数は一〇を数え、その内容も比較的充実している。進捗状況等は、日本画展、洋画展、菊花展等の開催会の開催も多い。

大分県

佐賀関町公民館

農業、水産業を主産とし、日算額は、一、五八七、七〇〇円、人口二、〇九三、面積四、九七平方キロの町である。日豊線沿線の中心とした定期講座のほか、婦人、母親、視覚学級、青年学級関係に下車、徒歩五分にして佐賀関公民館に連なる。

この公民館は、独立、新築、専用の延二五坪の建物であって、集会と出入の便を考慮して入口も四ヶ所に設けられている。個室の状況をみると、事務室、学級室、会館室、読書室、娯楽室、日本間、炊事室等があり、七分館のうち五ヶ所が新築である。視聴覚教育用具、生活改善用具は、おむね整備され、蔵書数は二、八六一冊である。

県公連の 会旗図案募集!



本会の旗を作りたいと願います。以前は、コバルトブルーの地に、会の記章と会名を白く抜いたものでしたが、新潟大火の折に焼失してしまいました。まいりました。より良い明日をめざす県公連の希望と確信を凝縮した図案を審査委員会で選定し、会旗に決定したいと考えてます。ふるって御応募下さい。

要 項
一、締切期日 十二月十五日
一、送付先 県公連事務局
一、応募資格 県内公民館職員ならびに関係者
一、審査員 県社会教育課長 藤田 安市氏
副 長 丸山直一郎氏
理事 代表 石井 耕一氏
幹事 代表 小柳 耕司氏
一、入 賞 次年度二月号紙上 (二千元程度)
一、入 賞 記念品 (五百円程度)
一、佳作 三 (五百円程度)

青年の健康を守る運動

日本赤十字社新潟県支部では、関係方面の後援のもとに、右の連長宛に文書が送られておりますが、動き展開することになり、本会も、連長に賛同し協力することになり、また、
本運動は、「成人の日を迎える青年男女が、自分の健康に感謝し、液型登録、供血率仕参加をする」と、これら青年に健康手帳を交付して健康管理に役立てようとするものであります。公民館でもこのことを御し知のうみによって進めようとするのであります。

公民館の育成と整備のための措

公民館は旧校舎庁舎の敷地であり、近く独立延二一〇坪の建物が

のびに伸びている一部の公民館の

〔諮問事項〕

町村合併後における社会教育行財の整備充実をはかるための方策は如何にあるべきか

県教育委員会は社会教育の振興について積極的諮問事項を県社会教育委員会に発したが、今回、県社会教育委員会は数回の会合の結果、緊急を要するものとして次にかけた答申を行った。

答申(第一次)

昭和二十八年八月十日、町村合併促進法が施行されてから四年の才月を経て、七市三七七町村は十九市二〇町に変わり、町村の規模は拡大強化されその行政的基礎は強固なものとなった。町村の古い歴史を閉じて住民の福祉向上を旨とする新しい市町村の建設は着々進みつつある。

しかしながら、一歩立ち入って住民の美情の底にメスを入れるならば、希望を遂げ欠いた頽廢的傾向と、謙約な生活の構えは残存し、生活の向上を妨げる封建的な習わしが随所に見受けられる。このような状態の中で、政治的にも経済的にも自立の基礎を固め、因習を打破し、更に民主的・文化的な進歩のできる市町村を建設するために、何よりもまず新しい市町村民として「人心の和」と新しい時代に即応する市民としての自覚を促し、そのうえに立つ自主的な社会教育活動が活発に展開されること必要欠くべからざる要件であると考えられる。

情は、新しい社会教育に対する理工建設の機を希うためには、市解が浅く、その特性を重視すること。町村社会教育の指導の任に当る県となく形式的な整理統合が考えられ、教育委員会の責任はまことに重大な教育のセンターとなるべき公民館とを許されないと考え、ここに取は縮小され、職員は一般行政部門に吸収され、教育委員会の社会教育事務は職員も設けられないままに達した。

が多いと考えられる。県教育委員会は速かにこれが是正のための施策を検討し、市町村の協力を得て社会教育担当の専任職員が全市町村に漏れなく早急に設置されるよう努力されるべきである。

(2) 市町村における社会教育委員の設置を促進し、その研修の機会を提供すること。

社会教育の内容及方法・対象等が一部に偏することなく、総合的にその効果を収めよう。行政区域内における社会教育の全分野に亘って調査審議することは町村合併後における社会教育行政の企画に実践に際し、当然行われるべきことであり、教育委員会の諮問機関としてそのことに当る社会教育委員は、合併によって地域が拡大し、事情を異にする地域と住民を併せ持った今日の新市町村にあって、欠くことの出来ない必須の機関と考えられる。

市町村の教育委員会、社中にも豊かな機能性をもたせ行わるべき社会教育の特性を生かし、その効果を上げるためには、専任職員なしてはその実施は期し難く合併した町村に最少一人の専任職員を設置するよう強力な指導と援助が行われるべきであると考えられる。かかる県下市町村における社会教育専任職員設置の事情は別表のとおりであり、この欠陥是正のための県教育委員会の指導措置として、なお研究改善の余地を構せられた。

二、公民館の育成と整備のための措置を強化すること。

① 公民館設置基準を設け、水準向上のために指導と援助を強化すること。

近代社会における教育は、十分整備された物的施設を不可欠の要件とする。このことは最近の学校に要求されている施設、設備等に見て明らかである。公民館を住民の振興の拠点とする公民館を住民が身近に近くもつことである。この拠り所こそ新しい社会教育活動の根拠地であり、また舞台でもあるからである。

公民館の本旨が市町村当局者に正しく理解され、各自のみに終っている一部の公民館の現状によって無用と断ずる者さえあると聞くに至っては、もはや一日もこのままに放置すべきではなく、県教育委員会は正しい社会教育の育成のために、市町村当局者が公民館に対して正しい理解と積極的な熱意を傾けるよう、その指導に一段の工夫と改善をほどこすべきである。

同時に合併後の公民館の配置計画についても、形式的な統合に陥ることなく、公民館の本旨に立つて適正な配置が行われるよう臨機な指導を要す。

三、社会教育を行う者の研修に必要な施設を早急に設置し、運営すること。

教育が本来人と人との関係を適単に奨励するだけでなく、採用志願者を県府の研修施設に收容し、所定の課程を終了した者の採用に用いて経費の補助を行うこと。又現在に行われている講習会の断片的な在り方や受講者のその制限のつなかりを改めてこれを組織化し、系統づけ、民間有志者等の新しい編成と活動のうえに、研修施設が担う所となる等々の意機は極めて大きく、この施設の設置を希う門は県民の間に高まりつつある。県教育委員会は町村合併後における市町村社会教育行政整備の指導の強化に努めるとともに、県の責任において行うべき研修施設の設置について、早急実現を期し県民の期待にこたへべきである。

生活の中から

第二回山間地社会教育研究会

栃尾市教育委員会

社会教育課長 山内 貞次

僻地の社会教育振興上の諸問題
を協議し、現地における一般住民
の関心と認識を深めるため九月二
十七日、二十八日栃尾市中野侯小
学校において新潟県教育委員会
長岡、山古志、栃尾市教育委員会
共催のもとに参加者二百十五名、
県教育庁よりの増井主事を始め、十
一名の多数の方々が登場者として
来会、現地始まって以来の研究会
が盛大に開催された。

(一) 講演 大井一星先生が「町村
行政と社会教育」と題して社会教
育は政策に先行しなければなら
ないと二時間三十分、感銘深かつ
た。

(二) 分科会
第一分科会 生活改善は何から
始めたらいいか(環境衛生を
中心として)
第二分科会 青年婦人は何を考
え、何を求めるか
第三分科会 辺地において如何
にして健全な生活を求めるか
第四分科会 諸会合に出席しや
すくするため、家庭環境の構
成を如何にするか
第五分科会 改めねばならない
因襲に、どんなものがあるか
第六分科会 指導的役割を果し

つつある公民館の現在の在り
方、事業はこれよいか
第七分科会 青少年教育はこれ
よよいか
第八分科会 農村の娘が農家の
嫁に喜んでならない原因は
何にあるか
第九分科会 研究発表
① 私はこうして僻地において
生産を高め生産の向上に努めて
来た 栃尾市上塩 葛部 清
谷青年団

② 母親学校を賣して
入東谷中学校校長 保科 博義
③ 文集「たんぼ」を持ち、過半
数が皆勤賞を与えられた。忙し
く疲れている母親を先生が、何
もかも打ち明けて子供のことを
話す僻地に連れてられてゆく母親
学級については、会員の胸をう
つものがあつた。

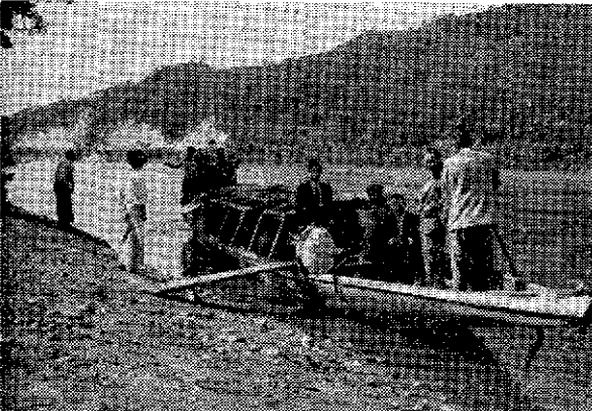
(四) パネル討論
僻地における経済的貧困は、如
何にして打開するか
◎ パネルマン並に研究委員一体と
なつてこの問題を討つべし。

(五) 全体討議

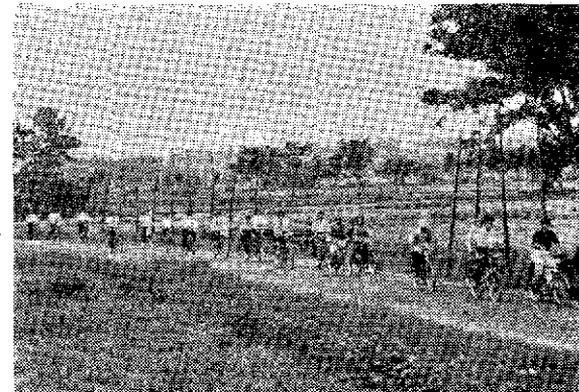
◎ 二時間にわたり各分科会代表者
の報告を山田主事司会のもとに
時の移るのも忘れての討議であ
つた。最後に来年度の研究会ま
で「家族の話し合を如何にして推
進するか」の問題をお互が持ち
かえることに決定し、その成果
に期待をかけることにな
つた。

(六) 前後祭は「民謡の夕」として
現地住民二〇〇名の参加を得た
(七) 映画会は、五十嵐主事指導の
もとに「心の晴着」「妻と夫の
けんか」が上映された。
(八) 合宿先は学校教室に分宿、地
元婦人会、外多数の方々の奉仕
協力により、カローリも暖房も

良好であつた。
◎ 本研究会は山間僻地であり、
設備全く不十分となる。開催
されたが、その運営時間の正確
さ、会員の質のよさ、地元民の
協力的精神、研究会開催までの
計画の周到さをあげて、極めて
良好であつたとの増井先生の
講評あり、特に
① よく自分の意見を発表し得る
人
② よく記録し得る人
③ 大勢が協力して物事を考えて
ゆく力を養う
ことを、新しい時代の人間とし
ての目標とせよ、との指導が与え
られた。



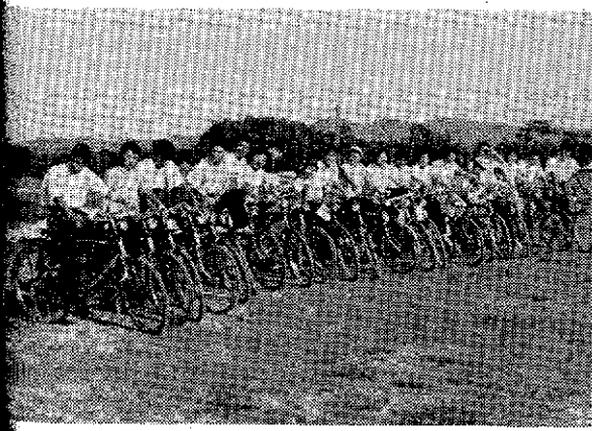
下越地区職員講習会スナップ
9月21日・咲花温泉より舟で島下駅へ



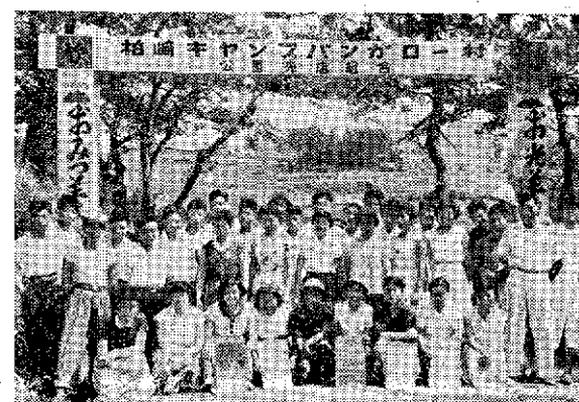
写真上は、柏崎市西中通地区青年学級が9月1日に
突進した自転車ハイキング

下は、8月15、18日実施した同じグループの柏崎市宮
御崎立におけるキャンプ

(川西公民館主事 徳岡助夫氏提供)



石上写真と同じ。新市域一周サイクリングの一行





(1) 今度こそやれる

全島の公民館的役割も

屋根が赤く建物も三五五五もあ、民館を併列型にするような案が、りますので、両津から本郷をバス、教育委員会では考えておられたよ、にのって、河原田へ入ると、く、うでした。それがあつて今のま、きりよ田んぼの中に、佐和田町公、民館の立っているのが目につきま、れは独立の公民館を新築したい、す。佐和田町は旧津原町、八輪村、河原田町、二宮村の四ヶ町村が合、併されたものです。当初天々の公、民館を併列型にするような案が、

右は高野館長さん
左は伊藤教育長さん



新築なった佐和田町公民館

(1) 佐和田町公民館の巻

(2) 長野県の巻

(佐渡・島川特派員)

中野市公民館の千野理事さんは卓球だけでなく、公民館の前はスクーターにのって、今日は四、五、六、七、八、九、十、十一、十二、十三、十四、十五、十六、十七、十八、十九、二十、二十一、二十二、二十三、二十四、二十五、二十六、二十七、二十八、二十九、三十、三十一、三十二、三十三、三十四、三十五、三十六、三十七、三十八、三十九、四十、四十一、四十二、四十三、四十四、四十五、四十六、四十七、四十八、四十九、五十、五十一、五十二、五十三、五十四、五十五、五十六、五十七、五十八、五十九、六十、六十一、六十二、六十三、六十四、六十五、六十六、六十七、六十八、六十九、七十、七十一、七十二、七十三、七十四、七十五、七十六、七十七、七十八、七十九、八十、八十一、八十二、八十三、八十四、八十五、八十六、八十七、八十八、八十九、九十、九十一、九十二、九十三、九十四、九十五、九十六、九十七、九十八、九十九、一百、

(2) スポン三着を

駄目にした主事さん

「七万二千円の本をよむお母さん、ができました」
「長野県に十一カ所の配本所(センター)があります」
「この二つのセンターには、二千三百冊の本が配られています」
「毎月三〇〇冊の本がどの委託されるんです」
「本を取り替えるときには、県の係りのものが自動車についで出向いて、他の十二名はみな主事さんたちでした。事務担当者(の)の会長さんである真野町の山本さんがつづら、名刺がわりの写真入り名簿をみたとき、今回はずいぶん、写真を撮るもの、八、九におさめるもの、記録に余念のないもの、



長野県大町市公民館で

「市立の図書館長さんとか、学校長さんから配本所長さんになつていただいています」
「お母さん方四人づつが一つのグループになって、一冊の本を回覧するしくみです」
「本は、学校でとりかえてもらって、子供たちがもつてかえるんです」
「本の交換は、学校の先生方が協力してくれています」
PTA母娘会とよはれ、十六の教育現場にも紹介されている。予備をみると、各部の配本所の一カ所の経費が十二万円位に上つていました。田村は町村での計画に自分の公民館の図書を加えたりして

県教育委員会後援 映画・生きていく良寛

生誕二百年祭に完成!

このたび良寛和向牛誕二百年を記念して良寛出生の地である出雲時町をはじめ、各地に多彩な行事がくり返けられました。
当村が企画・製作・撮影した「生きていく良寛」(二巻)は、出雲時町に渡部を訪れ、遺品・遺墨あるいは現在行われている良寛を敬慕する人々の純粋な心をカメラに捕えそれらを通して、人間良寛を描いたものであります。本映画の完成は、小・中学校、公民館の教育活動、視聴覚教育などに大いに役立つものと信じます。
よつとご活用のごお願いいたします。
新潟市東中通一〇八六
株式会社 新潟映画社
電話 〇八二九三
(本映画のプリントは八千五百部前後となっております)
(の)でお目めに御申し込み願います。



長野県中野市公民館で



風に散る花びら

このころの愛情なるもの

上越 S.T

一九五七年もいつしか月日が流れて早十月灯火親しむ頃となり、毎...

示しているといえる。古く離婚のこと...

川柳

青海町・凡 楽

橋も道もそのまま重量車がふるふる出来秋へ橋は制限したまんま...

一九五七年 国際短篇映画祭

- 主催 県教育委員会 地元教育委員会、地元ロータリークラブ
日時 場所 十二月二日 午前八時半より新発田市文化劇場

寄贈ありがとう 9月20日~10月31日 県公連事務局
本公民館 深才公民館報(深才公民館) 分館上の(三上市本)



各位とともに真剣に今日の恋愛と結婚について研究の余地あるを指摘致し、筆をおくものである。
公民館大会の特集と全園員公民館の紹介とが兼ねて、合併号を発行することとした。